



平成21年1月27日

各 位

会 社 名 第一工業製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大柳 雅利
 (コード番号 4461 東証・大証各第一部)
 問合せ先 専務取締役 坂本 隆司
 (TEL 075-323-5955)

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成21年3月期 第3四半期において、下記の特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生の内容

(1) 減損損失（連結及び個別）

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社が保有するウレタン材料製造設備の一部について減損処理を行い、特別損失として減損損失1億68百万円を計上することとなりました。

(2) 平成21年3月期第3四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年3月期第3四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上することとなりました。

また、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理については、四半期洗替法を採用していますので、平成21年3月期の期末日の時価により、特別損失の額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

①連結

(A) 平成21年3月期第3四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額		111 百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額	(A/B × 100)	16,172 百万円 (0.7%)
(C) 最近5連結会計年度の経常利益額の平均	(A/C × 100)	747 百万円 (14.9%)
(D) 最近5連結会計年度の当期純利益額の平均	(A/D × 100)	441 百万円 (25.2%)

②個別

(A) 平成21年3月期第3四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額		111 百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額	(A/B × 100)	14,438 百万円 (0.8%)
(C) 最近5事業年度の経常利益額の平均	(A/C × 100)	504 百万円 (22.1%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益額の平均	(A/D × 100)	313 百万円 (35.5%)

(ご参考) 1. 当社の第3四半期末は、12月31日です。

2. 上記(A)のうち、平成21年3月期第2四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日)において特別損失に計上した投資有価証券評価損は、連結、個別とも56百万円です。

3. 四半期における投資有価証券の評価方法は洗替法を採用しています。

2. 今後の見通し

平成21年3月期の連結及び個別の通期の業績予想については、現在算定中でありますので、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

以上